

カタツムリのからのもよう

益城町立広安西小学校 5年 本多 優仁・永田 遙樹・米田 尚史

1 研究の目的

6月ごろコンクリートの下や校舎のかべなどでカタツムリを見た。たくさんのカタツムリを見て、からのもようや形が一匹一匹ちがうことに気づいた。そこで、カタツムリの大きさやからのもようになにかきまりのようなものがないか調べてみたいと思った。

2 研究の方法

- (1) 畑のへい、学校のかべ、林の中、植物の葉のうらでカタツムリをつかまえて持ち帰る。
- (2) カタツムリの重さ、体長をはかり、全体とからの写真をとり、スケッチする。
- (3) からのもようが似ているもので仲間分けをして、何かと関係がないか調べる。

3 研究の結果

(1) もようのとくちょうによる仲間分け

① 2匹	② 9匹	③ 8匹	④ 8匹	⑤ 6匹
全体に黒い点々	緑色で茶色の線	中央が黒色	全体が白色	全体が茶色点々
⑥ 15匹	⑦ 4匹	⑧ 2匹	⑨ 4匹	⑩ 1匹
中央が緑色	中央に点々	全体が緑色	中央に黒い点々	黒い線

(2) 直径との関係

直径	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
大 1.1cm以上	2匹	0匹	1匹	0匹	4匹	3匹	4匹	2匹	2匹	1匹
中 0.9～1.0cm	0匹	6匹	3匹	6匹	1匹	11匹	0匹	0匹	0匹	0匹
小 1.0cm未満	0匹	3匹	4匹	2匹	1匹	1匹	0匹	0匹	2匹	0匹

(3) 高さとの関係

高さ	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
高 1.5cm以上	0匹	0匹	0匹	0匹	0匹	0匹	4匹	0匹	0匹	1匹
中 1.0～1.4cm	0匹	0匹	1匹	2匹	2匹	2匹	0匹	0匹	2匹	0匹
低 1.0cm未満	2匹	9匹	7匹	6匹	4匹	13匹	0匹	2匹	2匹	0匹

4 研究のまとめ

- (1) 黒い点があるもの、黒い線があるもの、緑色のもの、茶色のもの、白いものに分けることができた。また全体に色やもようがあるものと中央に色やもようがあるものに分けられた。
- (2) 大きいものは、全体が茶色で点々のあるものや、中央に点々のあるものが多く、小さいものは、中央が黒のものや、緑色で茶色の線があるものや、全体が白のものが多かった。
- (3) からの小さいときは白っぽいものが多いが、大きくなるといろいろなもようが出てくると考えられる。